

平成 19 年 6 月 25 日

各 位

会 社 名 エヌ・イー ケムキャット株式会社
 代表者名 代表取締役社長 一瀬 明
 (J A S D A Q ・ コード 4106)
 問合せ先 企画管理部次長 後藤 貴行
 電 話 03-3435-5491

親会社等に関する事項について

a 親会社等の商号等

(平成 19 年 3 月 31 日現在)

親会社等の 商号又は名称	属性	親会社等 の議決権 所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が 上場されている証券取引所 等
BASFアクツイエ ンゲゼルシャフト	上場会社が他の会社の関 連会社である場合におけ る当該他の会社	42.26 (42.26)	フランクフルト証券取引所 (ドイツ)、ロンドン証券取 引所(英国)、ニューヨーク 証券取引所(米国)、スイス 取引所(スイス)
住友金属鉱山 株式会社	上場会社が他の会社の関 連会社である場合におけ る当該他の会社	42.26	東京、大阪証券取引所

(注) 1. 親会社等の議決権所有割合欄の()内は、間接被所有割合で内数であります。

2. BASFアクツイエングゼゼルシャフトは、平成 18 年 6 月、当時当社の親会社等であ
ったエンゲルハード・コーポレーション(議決権の 42.26%所有)を買収し、100%子
会社としました。これにより BASFアクツイエングゼゼルシャフトは当社の親会社等
に該当することになり、エンゲルハード・コーポレーションは親会社等に該当しない
ことになりました。なお、上記買収に伴い、エンゲルハード・コーポレーションは平
成 18 年 8 月 1 日付けで社名を BASFキャタリスツ LLC に変更しております。

- b 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由

上場会社に与える影響が最も大きいと考えられる会社の商号又は名称	BASFアクツイエンゲゼルシャフト 住友金属鉱山株式会社
上記2社の当社に与える影響が同等と考えられる理由	議決権所有割合が、BASFアクツイエンゲゼルシャフト及び住友金属鉱山株式会社の両社が同数で最上位であることによります。

- c 親会社等の企業グループにおける当社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

当社とBASFアクツイエンゲゼルシャフト及びその子会社であるBASFキャタリスツLLCは、主に化学触媒及び自動車触媒事業において事業発展のためお互い協力する関係にあります。住友金属鉱山株式会社においては、当社は「その他部門」として位置付けられています。

親会社等やそのグループ企業との取引関係につきましては、仕入、販売等営業取引を一部実施しておりますが、その依存度合いは高いものではありません。

また、金銭などの貸借、保証・被保証、重要な設備等の賃貸借関係はございません。

親会社等の役員及び従業員につきましては、当社の取締役8名のうち、BASFアクツイエンゲゼルシャフト及びその子会社から3名、住友金属鉱山株式会社から1名が非常勤取締役として兼務しております。従業員につきましては出向による受入が1名おります。

役員 の 兼 務 状 況

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役	ウェイン・ティーン・スミス	BASFキャタリスツLLC チーフ・エグゼクティブ・オフィサー	社外取締役として当社から就任を依頼
取締役	ヴォルフガング・ハブケ	BASFアクツイエンゲゼルシャフト マーケット・アント・ビジネス・デベロップメント・アジア・パシフィック・ディベジジョン プレジデント	社外取締役として当社から就任を依頼
取締役	チェン・ティエンチャー	BASFキャタリスツLLC ダイレクター・アジア・パシフィック	社外取締役として当社から就任を依頼
取締役	山根 健	住友金属鉱山株式会社 常務執行役員関連事業統括部長	非常勤の取締役として当社から就任を依頼

d 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット

現在、BASFアクツィエンゲゼルシャフトの子会社であるBASFキャタリスツLLCとは以下の主な技術導入契約がございます。

契約内容	契約発効日	有効期間	対価
(a) 化学及び製薬工業用触媒 (b) 貴金属含有粗成物の精製に関する技術	(a) (b) 昭和 51 年 7 月 1 日	満 5 年間、以後は自動更新	新製品についてのみ正味販売価格に対して一定比率
(c) 自動車排気ガス浄化用触媒製造技術 (以上、各号の製造に関する技術及び販売)	(c) 昭和 53 年 9 月 5 日	満 10 年間、以後は自動更新	既存製品については無償

(a) (b)の当社の生産地域は日本国内に限られ、販売地域については日本・極東及び東南アジア諸国に限られております。

また、(c)の当社の生産地域は日本国内に限られ、販売地域については日本・台湾に限られております。

当該契約は、技術交換を含め両社の協力のもと、事業発展を推進させるものであります。

なお、当社としては、現在、当該契約が更新されない事象は認識しておりません。

また、住友金属鉱山株式会社とは上記のような契約はございません。

e 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社の事業活動においては、親会社等の企業グループと互いに独立した会社であることを基本的な考え方として各企業と個別協議にて取引条件を決定しております。

f 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は親会社等の企業グループと協力関係を保ちながら事業展開を図る方針であり、当該方針のもと、BASFキャタリスツLLCとは、前述 d の技術導入契約を締結しております。当該契約は当社の事業発展を推進させるものであり、当社の事業運営面で独立性を阻害するものではありません。また、親会社等の兼務役員は、適正な経営判断を行うために就任を依頼しているものであり、独立性の確保を阻害するものではありません。

従って、当社は上場会社として事業活動や経営判断において一定の独立性が確保されていると認識しております。

g 親会社等との取引に関する事項

当連結会計年度（自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日）

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合 (%)
その他の 関係会社	住友金属鉱山 株式会社	東京都港区	91,821,004	鉱業、採石業、精 錬業、金属加工業、 電子材料製造業等	(被所有) 直接 42.26

関係内容		取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
役員の 兼任等	事業上 の関係				
—	貴金属の購入、当社製 品等の販売、貴金属回 収の委託等	貴金属の購入 (注1)	6,948,188	支払手形及 び買掛金	369,965

(注) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 貴金属の購入については、市場価格等を勘案して一般取引条件と同様に決定しております。

なお、BASFアクツィエンゲゼルシャフトとの取引関係はありません。

以 上